

東海比例96万得票で、2議席回復、さらに3議席に挑戦  
**日本共産党国会議員団 東海ブロックニュース**

2021年  
 4月24日  
 第12号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所  
 名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号  
 電話 〇五二(二六四)〇八三三  
 FAX 〇五二(二六四)〇八五〇  
 Eメール tokaihb@cybb.ne.jp

## 女性国会議員を増やそう

女性のつどいで長内候補―多治見市

長内史子比例候補は18日、候補(党東濃西地区委員長)も岐阜県多治見市の女性のつどいに参加しました。32人が参加しました。長内氏は日本がジェンダーギャップ指数で大きく後退していることなどを紹介し、女性の国会議員を増やすこと、総選挙で政権交代を実現し、東海比例3人目の候補者、自分を国会へ送りだしてほしいと訴えました。

垣豊子さんがジェンダーについて講演しました。

### 富士市で街宣 しまづ氏

しまづ幸広前衆院議員(比例・静岡1区重複候補)は18日、富士市内のまちかど演説会で「コロナから命と暮らしを守る政治への転換」「総選挙勝利で党躍進と野党連合政権の実現」を訴えました。笹川朝子、鳥居育世両市議も訴え。演説を聞いた女性は「菅政権は言っていることが希薄。国会で一番まとまな共産党に大きくなってほしい」と話しました。この日は8カ所で120人以上が参加。党富士市委員会は毎月1回、まちかど演説会を開く予定です。

## 国民世論は改憲望まず

衆院憲法審 赤嶺・本村議員が主張



本村 委員  
 査会を開くことを決めました。採決については引き続き協議することになりました。

もとむら伸子衆院議員は22日開かれた憲法審査会で発言しました。同審査会は先週に続いて開かれ、与党提出の国民投票法改定案の質疑と自由討議を行いました。早期に採決し改憲議論に進むべきだとする自民・公明両党や日本維新の会に対し、日本共産党の赤嶺政賢議員は「世論は改憲を優先課題とはしていない。国民が改憲を望んでいない以上、審査会を開くべきではない」と主張しました。

本村氏は、総務省の違法接待問題などの相次ぐ腐敗をあげ、改憲議論の前提を欠いていると改めて指摘しました。審査会に先立つ幹事会では5月6日に審査会を開くことを決めました。採決については引き続き協議することになりました。



## 総選挙躍進めざす県キャラバン

―岐阜県

党岐阜県委員会は21日から29日まで、キャラバン宣伝に取り組み県内全地区・全選挙区を回る計画です。

初日の21日はやまこしとおる岐阜1区候補と井深正美市議で宣伝。やまこし候補は「来たる総選挙で、国民に冷たい菅自公政権に退場の審判を下して野党連合政権を実現し、誰一ひとり取り残さない希望が持てる

新しい政治を一緒に作りましょう」と訴えました。



政権交代で新しい政治を!

日本共産党  
**オンライン演説会**  
 in 東海



山下よしき  
 副委員長・参院議員



5月15日(土)  
 午後1時30分



共産党 オンライン 東海